

第 68 回新型コロナウイルスに関わる対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 4 年 6 月 23 日（木） 午後 2 時 00 分～午後 2 時 25 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、
教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長、監査委員事務局長、選挙管理
委員会事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

4 議題

(1) 状況報告（感染者の状況）

(2) その他

- ・市関連施設で陽性者が発生した場合の報告方法について
- ・新型コロナワクチンの接種状況について
- ・マスク着用についてのアンケートについて
- ・東野プールの運営について

5 議題の概要

(1) 状況報告（感染者の状況）し、感染者の情報を共有した。

(2) その他

- ・市関連施設で陽性者が発生した場合の報告方法について情報を共有した。
- ・新型コロナワクチンの接種状況について情報を共有した。
- ・マスク着用についてのアンケートについて情報を共有した。
- ・東野プールの運営について、情報を共有した。

6 会議経過

(1) 状況報告

本部員：直近7日間10万人あたり、6月22日現在の市の感染者数は44.1人、市川市50.4人、船橋市52.6人、江戸川区59.8人となっている。6月中旬までは減少傾向であったが、ここ数日停滞している状況である。東京都については、先週末から増加傾向である。

学校等の直近3週間の感染者数は32人であり減少傾向である。

本部長：東京都の状況は、増加傾向であるため、まだまだ予断を許さない状況である。

(2) その他

- ・市関連施設で陽性者が発生した場合の報告方法について

本部員：コロナ陽性者が発生した場合の報告について、令和2年6月に通知後、令和4年4月に一度更新をしているが、クラスターが発生している状況もあるため再度確認する。

対象施設は、市直営施設、指定管理施設等であり、報告方法は、陽性者が発生した場合は、健康増進課代表あてにメールで提出する。報告書は、健康増進課で取りまとめ、「日報」として一覧表を作成し、秘書課及び総務部・企画部・健康子ども部の各部次長にメールで報告する流れである。

クラスターなど、施設運営に重要な影響のある場合等については、担当部次長より、市長・副市長及び関係部局に速やかに報告をお願いしたい。また、陽性者等が複数の施設を利用しているような場合は、関係部局と速やかに情報共有を図り、影響を最小限に抑えるよう努めること。

公表については、「浦安市の公共施設等で発生した新型コロナウイルス感染者の公表基準」に基づき、各所属で対応をお願いしたい。

本部長：陽性者が発生した場合は、改めて関係部局と情報共有を徹底すること。学校・保育園・認定子ども園・福祉施設・高齢者施設等で、相互に関係している場合があり、情報共有し、速やかに対応すること。

選挙に従事する職員が発熱した場合は、出勤することがないよう必ず休暇を取得させること。

本部長：この件について、他に何かあるか。

本部長：公共施設内で陽性者が発生した場合は、プレスリリースの対象となるため、広聴広報課に連絡すること。

本部長：プレスリリースの対象になることや施設閉鎖などもあるため、よろしくお願いします。

・マスク着用についてのアンケートについて

本部長：マスク着用についてのアンケートは、6月10日（金）と13日（月）に、全小中学校で行った。対象は、小学生は2年生、4年生、6年生、中学生は、全学年で行った。回答率は、欠席者や校外学習などを除き、7,009名、約90%の回収率である。調査項目と結果については、資料の記載のとおりである。

体育の時間は、学校で把握できていることや学校の先生の声掛けで外したいということもあったため、子ども達の意志で着脱をする場面を想定して、この4つの場面についての調査を実施した。

登下校の時間が、「いつもつけている」の割合が多く80%、また、「休み時間、外で遊ぶとき」、「放課後、友達と遊ぶとき」、「休みの日、外出するとき」については、半数以上の子どもが、「いつもつけている」という回答である。マスクを外せない理由の一番は、「感染するのが怖いから」が40%以上、次に「みんなが外していないから」が25%の子どもが答えている。

表中の小学校と中学校を比較すると、小学校では、「感染するのが怖いから」が47%で多いが、中学校では、「感染するのが怖いから」が34%で、次に「みんなが外していないから」が小学生の20%に比べ、29%と高くなっている。

熱中症の危険があるため、体育の時間や運動するときには、積極的にマスクを外すよう声掛けを今後も学校に要請していく。また、みんなが外していないや外すのが恥ずかしいなど、それぞれ子どもたちが抱えている思いが違うため、学校の先生方が個別に根気強く今後も対応していく必要があると感じている。

・接種状況について

本部長：ワクチンの接種状況については、6月22日現在、1，2回目の接種の5歳から11歳の予約を含めた接種見込率は、約18.8%ということで、20%に届いていない、また、12歳以上の合計では、88.8%の状況である。3回目接種については、12歳から17歳で31.6%、18歳以上では、72.7%という状況である。

4回目接種については、60歳以上の方や18歳以上60歳未満の基礎疾患のある方

が対象であり、接種率として低い状況であるが、まだ接種券を発送している件数が約 5,000 人分であり、来月には 3 回目接種から 5 か月を経過する方が約 20,000 人に対し、接種券を発送するため、今後は接種率が増加する見込みである。

また、対象者の増加に伴い、7 月 2 日より、文化会館や日の出の浦安市ワクチン接種センターにて集団接種を開始する。

その他、ノババックスワクチンを 6 月 15 日から予約を開始し、4 医療機関でワクチン接種を実施していく。現在は、46 人の予約が入っている状況である。

本部長：他に何かあるか。それでは、60 歳未満の対象については、国からの情報はあるのか。

本部員：国からは、まだ何もない状況である。

本部長：感染者が増加傾向にあるため、4 回目接種を希望する 60 歳以上の方には、早く接種していただけるよう、引き続き、体制を整えること。

・東野プールの運営について

本部員：東野プールについては、7 月 2 日から 9 月 4 日まで開場する。昨年度は浦安市在住者のみとしていたが、今年度は市内外問わず利用することができるものとし、引き続き、予約制とする。

また、昨年度と変更はないが、更衣室のコロナ対策として、換気を徹底するとともに二酸化炭素濃度も 1,000ppm 以上となった場合、入場制限をかける。昨年度は、キッチンカーは出店していなかったが、今年度は、キッチンカーでの飲食を可とする。ただし、酒類の販売は行わず、持ち込みも不可とする。

運動公園では、スポーツチームのシーズンが始まることから、コロナ前にキッチンカーで酒類の販売をしていたこと等を踏まえ、できる限りの感染防止対策を徹底したうえで、出店を許可していきたいと考えている。

本部長：その他、何かあるか。

本部員：今年度の花火大会について、ふるさとづくり推進協議会で協議を重ねてきたが、6 月 21 日（火）の理事会で現在のコロナ禍の中では、実施が難しいという最終判断がされたところで、大変残念ではあるが、今年度についても中止となった。

本部員：盆踊りについて、自治会連合会の実行委員会で協議を重ねているが、最終判断については、来週の6月29日（水）に決定する。

本部長：各自治会での盆踊りについては、それぞれでマニュアルを作成しているため、各自治会での判断を尊重する。市民祭りについては、後日、調整するが、昨年も実施したため、できる限り実施していく方向で検討する。

7 決定事項

- ・市関連施設で陽性者が発生し、陽性者が複数の施設を利用しているような場合は、引き続き、関係部局と速やかに情報共有を図り、影響を最小限に抑えるよう努めていくこと。
- ・マスクの着用については、熱中症を考慮しながら、引き続き、適切に対応すること。
- ・東野プールについては、更衣室の利用やキッチンカーの出店について、感染症対策を十分に行うこと。